











〈本体商品の取付情報〉


年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション		
				他社部品手配	取付キット類			注意事項	※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。	
					型番	主な付属品	希望小売価格（税込）			
H22/7~H29/12 注1	DBA-CWEFW DBA-CWEAW DBA-CWFFW	2D窓口付車	オーディオレス車 注2	注2		KK-T53D <sup>Ⓚ</sup>	 注3	7,150円	注4,5	Ⓜ 注6
		D.OPのナビ/オーディオ付車	注2	注7	KJ-T24P <sup>Ⓜ</sup>	 注8	2,750円	注4,7,9		

- (注1) H25/1のマイナーチェンジでセンタークラスター窓口周囲の形状が変更されていますが、基本的な仕様・取付可否は同じです。
- (注2) 全車標準はオーディオレス（2D窓口付車）で、純正ブラケットは装着されていません。
- (注3) KK-T53D<sup>Ⓚ</sup>にはブラケット、配線コネクタ（24P）、アンテナ変換コネクタ（GT）等が同梱されています。
- (注4) リアブラケットをステレオに取付ける際、リアブラケットのブッシュ取付部の角にステレオ背面のコード類が当たる場合には、コード類が破損しないようテープなどで保護処理を行う必要があります。
- (注5) メーカーオプションのオーディオレス+バックカメラ付車は、バックカメラは使用不可になります。
- (注6) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ（24P）までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-T202ST<sup>Ⓚ</sup>（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC<sup>Ⓜ</sup>（希望小売価格1,650円、税込）を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CZ912/RZ911等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注7) アンテナの接続にディーラーオプションの「アンテナ変換コード」（C900 V6 014）を使用していない車両の場合は、「アンテナ変換コード」の購入が必要です（車両側のアンテナコネクタはGTコネクタです）……なお、「アンテナ変換コード」が購入できない場合は、取付キット KK-T53D<sup>Ⓚ</sup>を購入し、キットに同梱のアンテナ変換コネクタ（GT）を使用して取付けます（その場合は純正ブラケットは使用しないため余ります）。
- (注8) KJ-T24P<sup>Ⓜ</sup>には配線コネクタ（24P）が同梱されています。
- (注9) ディーラーオプションの8型ナビゲーション（H25/1に追加設定）付車は取付不可。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRC カスタムフィット								注記 B	ボックス タイプ ユニットタイプ					サテライト	
			TS- Z900PRS	TS- V173S	TS- C1730S II C1730 II	TS- F1740S II F1740 II	TS- C1630S II C1630 II	TS- F1640S II F1640 II	TS- F1040S II F1040 II	TS- X180		TS- A6970F	TS- A1670F	TS- A1370F	TS- G1010F	TS- STH1100	TS- STX510 STX510B	
ワゴン	Fドア		X	X	X	X	X	X	X									
	インナー バッフル	⑥	㊦⑮	㊦⑮	㊦⑮	×⑱	㊦⑮	㊦⑮									X⑭	X⑨
	Rサイド		X	X	X	X	X	X	X									
	インナー バッフル	⑤⑥⑮	㊦②	㊦②	㊦②	㊦②	㊦②	㊦②	㊦②									
注記	<p>② トリムのグリル部裏側の楕円形リブにスピーカー取付ネジの頭、およびTS-F1740S II・F1740 IIはエッジ・ロール部も当たるため、楕円形リブを切取加工（全周をTS-F1740S II・F1740 IIでは約6~7mm、その他のスピーカーでは約3~4mm）する必要があります……（取付ネジの頭が当たる部分のみを切取ると、エッジ・ロール部が当たる可能性があるため全周を切取ります）。</p> <p>⑤ 端子を前方以外の方向にして取付けます。</p> <p>⑥ インナーバッフルUD-K617（希望小売価格11,000円、税込、2個1組）使用で可。</p> <p>⑨ リアピラー部トリムは形状が非適合で強度も弱く取付不可。</p> <p>⑭ リアピラー部トリムは形状が非適合で取付不可（Cピラー部はブラケットが取付不可）。</p> <p>⑮ トリムのグリル部裏側の楕円形リブに、スピーカー取付ネジ（上部前方と下部後方の2本）の頭が当たりますがそのまま取付可能です（楕円形リブを切取ってもトリム側に当たり、スピーカーによっては切取ることによりエッジ・ロール部が当たりますので、切取らずに取付けます）。</p> <p>⑯ 純正リアスピーカーを外すにはリアサイドトリムを外す必要がありますが、リアサイドトリムを外すにはサードシートの取外しが必要で、作業はやや複雑で時間を要します。</p> <p>⑱ トリムのグリル部裏側の楕円形リブにエッジ・ロール部が当たるか非常に近くなり、楕円形リブを切取ってもグリル部に当たるため取付不可。</p> <p>⑲ トリムのグリル部裏側の楕円形リブに、スピーカー取付ネジの頭が少し当たるがそのまま取付可。</p>																	

〔PRC/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	㊦	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	㊦	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
㊦	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スパーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。